

教員長 部活動改革の進捗状況について、令和5年度から3年後の令和7年度末を目途に、休日の運動部活動から段階的に地域移行していくことを基本とするものです。

平日の運動部活動の地域移行は、できるところから取り組むことが考えられるとされています。県内のモデル地域として指定されている基山町と多久市、それに白石町を参考に、地域部活動検討委員会を立ち上げ、大町町に合った形でできるように準備をしている段階です。

ひじり学園の7年生から制服を新しいスタイルに

副校長 大町ひじり学園と校名は変わりましたが中学の制服を7年生から順次、男女とも心機一転して新しい制服に変えてみたらと思います。

業者2、3社に作品を依頼し、しばらく展示して、生徒や保護者にアンケート

を求め、その制服がブレザーに変更になった場合は、エンブレムのデザインを生徒から募集してその中から選んだらと思います。いかがでしょうか。



副校長 生徒会からも制服の見直しについて検討して欲しいという要望が学校へ上がっています。生徒会からは、上層はブレザーにネクタイ、下はスラックスかスカートを選択できるようにした形で制服変更の依頼が出ているとのことでした。

そのことを受け、7月7

日に第2回大町ひじり学園学校運営協議会で制服について意見交換がおこなわれました。

制服の変更については費用負担もあることから保護者代表を交えながら制服検討委員会などが今後立ち上げられ検討されると思います。

学校のトイレに生理用品、公共施設のトイレに汚物入れの設置について

副校長 経済的理由から生理の貧困が社会問題化しているなか県内でも学校の女子トイレに生理用品を設置する傾向にありますが大町町は設置済みですか。当然、保健室には備えがあると思いますが利用者はどの程度でしょうか。

また、男性トイレの汚物入れ設置の件ですが高齢者が増えるに伴い前立腺がんや膀胱がんの方も増えていきますのでトイレを気軽に利用できて尿漏れパットを処分することができる汚物入

れ設置を、特に公共施設など日配りをお願いします。

副校長 生理用品については、現在も保健室に常備し、養護教諭が管理しながら必要に応じて、無償で児童生徒に提供しています。利用者は、月に数個で不特定の児童生徒であるとのこと。児童生徒の心と体のことなどもあり、個々の児童生徒が安心して相談できるよう2人の養護教諭が担任などと連携して対応していきます。

学校トイレの生理用品の設置については、今年度、試験的に置くことも含め、今後、校長とも協議していきたいと考えています。



子育て・保健課長 公共施設

の男性トイレに尿漏れパットを処分する汚物入れ設置の件ですが、これまでに施設内での処分についての相談はあっていません。公共施設のトイレ掃除やゴミ出しが毎日ではない現状では、汚物入れを設置することがかえって雑菌が繁殖したり悪臭を放つたりする原因にもなります。

このような理由から、女性トイレにも尿漏れパットを処分するような汚物入れは設置していません。乳幼児の紙おむつも大町町内の公共施設では持ち帰りをお願いしています。